



活動費の一部として
富士宮市より
助成金をいただいて
活動しています

特定非営利活動法人 富士宮市手をつなぐ育成会 会報誌

発行日 令和6年9月10日

育成会だより 2024年9月号

NPO法人本部
〒418-0022 富士宮市小泉 2530-2
TEL (0544) 22-0502
FAX (0544) 22-0502
E-mail ikuseikai-f@rx.tnc.ne.jp
理事長 高橋 房恵

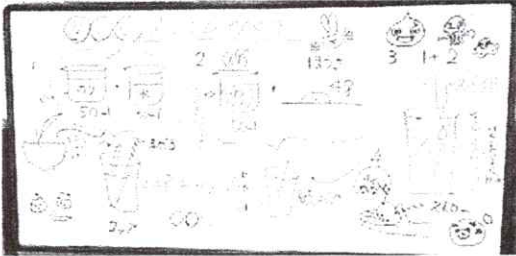


活動報告

児童の会 スライムを作ろう! Part2

7月28日(日) 福祉会館創作室

昨年好評だったスライム企画を今年も開催しました。集まった人数は役員入れて26名、うち本人は9名でした。昨年参加して下さった方はスライム作りの手順などしっかり覚えている方が多く、皆さん安心した顔つきでした。



最初に去年と同じく着色料を使った色とりどりのスタンダードなスライムを作り、次にシェービングクリームを使ったふわふわなスライムを作りました。スライム作りはホウ砂と水、洗濯のりの組み合わせで作ります。調整が難しい部分もありますが、その過程が楽しくもあります。保護者さんに手伝ってもらいながら、各々の個性が出るスライムがたくさんできました。

初参加の方も「楽しかった!またやりたい!」と笑顔を見せてくれ、充実した時間となりました。今年も手作りスライムはお持ち帰り。家でこんな風に遊んだよ!など、報告をもらえるのが楽しみです。

(報告者 四中地区 立古めぐみ)



施設見学 富士旭出学園

7月11日(木)

参加者 30名

今回30名での訪問となりました。お子さんが小学部の方から、上は50歳過ぎの方まで、関心の高さがわかります。大勢での訪問にもかかわらず、お忙しい中、山川理事長がお迎えくださり、お話ししてくださいました。明成園 岩山施設長、清心園 斉藤施設長がご案内くださいました。



山川理事長は「知的障がいは治らない。治らないけれど可能性は計り知れない」とおっしゃり、その可能性を引き出すためには支援・環境が大切だと感じ福祉の道に進んだこととお話してくださいました。現在敷地内に3施設(富士明成園・富士厚生園・富士清心園)があり、120名の職員さんがいらっしゃるそうです。「親と施設の関係を密にし、本音を言い合う。お互いに成長していく」「施設が必要な人もいる。個の幸せを追い求める」というお話に、旭出イズムを感じました。

富士明成園

敷地内の3施設の中では一番古い、平成2年創立です。平成23年の大規模修繕で4人部屋は解消し、2人部屋中心で個室もあります。厚生園や清心園と違って通所はなく、入所のみで定員は50名。基本的に県内の高齢の方、及び障害の重い方を中心に支援しています。

定員50名に対して現在44名の利用で、障害の重い方や特別に支援しなければならない方のニーズが高く、2人部屋を1人で使わなければならないケースが出てきているようです。利用者2人につき職員1人、2対1の割合の人員配置で、24時間365日、勤務をつなぎながら支援していく状況ですが、決して職員数が少ないという訳ではないとの説明でした。

利用者の状況についても説明があり、明成園は介護保険の施設ではなく障害者支援施設であり、基本的に65歳以降になったら介護の方や高齢の方へ移動するという事はないとのこと。なので、利用者は介護保険料を免除されており、障害者総合支援法に守られていて、「障害の法律の中で一生見なさいよ」が基本的な話だそうです。

ただ医療行為による栄養補給が継続される場合は看護師か家族に限られる為、1名の看護師では対応も限られるので(平日の8時間のみ)、そこが入所の境になるようです。ペースト食にしても刻み食にしても、自力で食事できることが条件になってきます。

見学では南棟と女子棟を見学しました。北棟は強度行動障害と自閉症の処遇困難な方達を支援しているとのことで、同じ園でも北棟の利用者の支援方法と、南棟・女子棟の利用者の支援方法は全く違うとの説明でした。

施設内はとても清潔で、しかも増築部分の廊下は幅2mと広いのですが、ここまでの広さは必要なかったと、以降の厚生園や清心園にそれが活かされています。利用者さんに破られた掲示板を職員の機転で絵画風にアレンジしてあったのは特に印象深かったです。穴の開いてしまった壁の補修やその予防の対策も含めて見栄えには気を使っているとのことでした。

(報告者 相談員 佐野 朗)

富士清心園

いずみの保護者さん達と一緒に見学してきました。

富士清心園は、この春建て替え工事が完了したばかり、新しい園舎の施設です。今回の新築で、全居室個室化され、通所・入所（男女）の生活空間のエリア分け、全居室掃き出し窓（ロック機能付き）や換気扇の設置など、感染症対策もしっかりされています。

まず1階は、女性の入所者の居室と、通所の方の活動室、ショートステイの居室5室と、スタッフルーム、会議室、食堂などになっています。2階は男性入所者の居室と医務室、食堂、洗濯室などがあります。各階にあるお風呂やトイレは車イスでも入れるよう広く、体の不自由な方でも入浴できるよう機械浴槽もありました。外からくる通所の方などから感染症が全体に広がらないよう、入口もエリアも別にし、接触しない対策が取られていました。

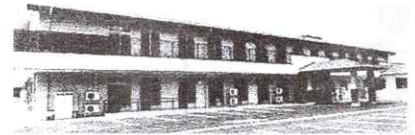
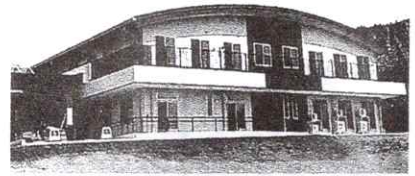
通所の方は、自分のペースで過ごせるよう、職員さんが見守りながら支援しています。

入所の方は現在18歳から90歳と幅広い年代の方がいらっしゃいますが、自分の口で食事できれば何歳でも入所できるそうです。各居室にはエアコンもあり、入所者さんはテレビを観たりして自由に過ごしていました。

職員さんは若い方が多くいるなと思いましたが、ひとり一人の利用者さんに接する姿勢はとても穏やかで、しっかり支援してくださっています。

私にも自閉症の息子がいるので、将来のことを考え、今度一緒に見学させていただこうと思います。いきなり入所というわけではなく、皆さんもまずは緊急時に備えたショートステイの利用や見学から考えてみてはいかがでしょうか？

（報告者 いずみ職員 渡邊 美和）



【施設入所】

障害支援区分4以上(50歳以上は障害支援区分3以上)の方が対象です。

行政の「入所調整会議」を経て、緊急性の高い方、優先順位が高い方から入所が決まります。

それぞれの施設に待機者の方がいらっしゃいます。

親なきあとを考えたら、ぜひまずは「短期入所」を定期的にご利用してみるとよいでしょう。



Q&A

① 入所施設から外部に働きに行けますか？

→ 障害者支援施設（入所施設）の中で、日々過ごすようになっています。

（今回の法改正によって、地域移行の観点から、「入所者の意向に基づいて日中は施設外の障害福祉サービスが利用できるようになっていく」方向性も示されています）

② グループホームと入所施設、一番の違いはどんなところでしょうか？

→ グループホームは支援区分1から入居することができますが、入所施設は4以上。ある程度障害が重くないと施設入所はできません。

③ 学校卒業後の進路として考えることができますか？

→ やはり若いうちから入所が必要な方もいらっしゃいます。学校と連携して実習を行い、卒業後にすぐ入所される方もいます。

理事長講話 富士特別支援学校 PTA 進路懇談会 7月19日(金)

富士特別支援学校からご依頼があり、進路懇談会の場で高橋理事長がお子さんとのこれまでの歩みをお話しくささいました。



幼児期に2~3日高熱を出した後、それまで出ていた言葉が消えていることに気づき、不安の中受診したときのこと。健診時に保健師から当時住んでいた地域には入れる幼稚園はないと言われ、健常児と障がい児を一緒に保育している保育園に入れるため富士宮市に引っ越してきたこと。小学校特殊学級(現在の支援学級)在学時、担任から「1人で公園に遊びに行けることよりも、将来のことを考えて、

自分のことは自分でできるようにしつける時期ですよ」の一言にご自身の中に何かが芽生え、子供の将来について考えるようになったこと。しつけは1つ1つ丁寧に目を合わせて教えたことなど、わかりやすくお話しくささいり、参加した保護者の皆さんも真剣に耳を傾けていました。

家庭での日常生活の中では、

- ・「使ったら元の場所に戻す」「ごみはごみ箱へ」「ベッドメイキング」
「食器洗い、食器の片づけ」「洗濯物を取り込み、たたみ、たんすへしまう」
「お風呂は1人で体を洗い、入ったときと同じ状態に片づけて出る」など



遊び感覚で始めたことが自立に向けたお手伝いになり、今では家庭内で自分の仕事として取り組んでいる

- ・「指示・命令・禁止など親から子への一方的な発言になっていないか」「子に対して減点主義(目標を100点において叱責で減点)になっていないか」「早くしなさい、そんなことをしてはダメ、といった言葉で一日を終えていないか」など、親も折に触れ自身を見つめ直し、子どもと共に生き、子どもの良いところをたくさん見つけ、子どもと共に成長していくことが大切

- ・お手伝い(仕事)を通して認められ、褒められ、失敗して注意されたり叱られたりして、初めて家族の一員としての自覚を深めていくことができ、やりがいにつながる

- ・「継続は力なり」というが、あきらめることなく気長に続け、ダメなら角度を変えてやってみる

…といった、すぐ実践できるようなお話がたくさんありました。

また、思うようにいかなかった学校選択をふりかえり、

- ・「どの学校か」が大切なのではなく、そこで子どもたちがどのように受け入れてもらえるのかが問題であり、本当に子どもたちを理解し、受け止めてくれるところを増やしていくのが「親としての活動」なのではないか

とおっしゃっていました。これは学校選択(支援学校 or 支援学級など)にも、もちろんいえることですし、卒業後の進路選択においても同様だな、と思いました。進路を考えていく際の大きなヒントになりました。

お子さんが21歳のとき、テレビで見かけて「できるかもしれない」とひらめいた組み紐は、よい先生に恵まれ、今ではお子さんのライフワークになっています。「集中して組み紐に取り組むことによって得られたものが大きい」とおっしゃいます。3回開催した組み紐の個展も盛況だったそうで、多くの方にお子さんの活動を知ってもらえたといひます。

47年の営みをまとめるのは容易ではないですが、理事長のお話は大変参考になりました。「子どもを真ん中において」他人任せにせず、声をあげて、1つ1つ粘り強く頑張っていく。それに尽きると思ひます。

(報告者 米山 かおり)

令和6年度 富士地区就業促進協議会 学習会 8月1日(木) 富士教育会館

富士特別支援学校 本校・分校の保護者をはじめ、地域の障害者雇用や障害者福祉に関わる企業や福祉事業所関係者を対象に、学習会が行われました。二つの会場に分かれ、イオンリテール(株)、(株)旭化成アビリティの取り組みと卒業生の活躍を知ることができる「企業就労」向けの会場と、障害福祉サービス事業所を知ることのできる「福祉的就労」向けの会場での開催となりました。

「福祉的就労」の方に、富士市・富士宮市の育成会の会員から利用者さんが登場。いずみから富永直樹さんとお母さん、管理者の黒川さんが登壇しました。富士の方はドリームビレッジのB型ぐらんでの方です。

直樹さんがいずみで働き始めた当時は、バスを2本乗り継いで支援学校へ通えた実績からバスと徒歩で通勤していたそうですが、「仕事で古紙回収をしているので古紙をください」と自発的に通勤途中の会社にお願ひ(営業!?)に立ち寄っていたのだそうです。そういうエピソードを聞くと、子どもの可能性は本当に計り知れないな、と思います。

「働くうえで大事なことは？」の問いに、いずみ黒川さんから「一番大事なのは『働く気持ち』。『働くのが楽しい』と思えることがやはり何より」ということでした。

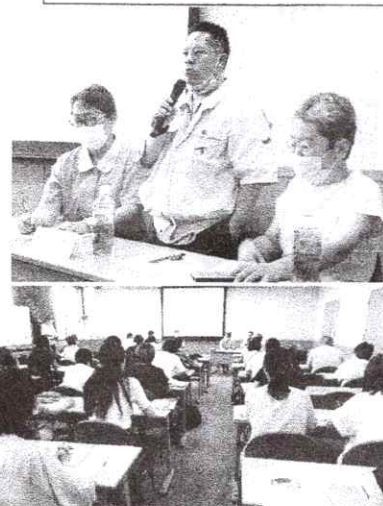
「学齢期のうちにどうしていけばいい？」には、

- ・失敗してもいいから、親が先回りしないで何でもやってみる
 - ・できることを増やそう
 - ・いろいろな体験を通じて、社会とのかかわりを見つけよう →心豊かに
 - ・事業所の見学もどんどんしよう 体験してみよう
- ということでした。

どちらの事業所も、ご家庭との連携のうえに、しっかりした支援がされていると感じました。

「企業が求めている人材とは」
(ドリームビレッジさんより)

- ・あいさつ、返事ができる人
- ・素直な人
- ・わからない時に聞ける人
- ・自分勝手な行動をしない人
- ・作業が終わったら報告できる人
- ・休まない人
- ・時間を守る人
- ・ありがとうと言える人



県育成会 知的障害者職業自立啓発セミナー 9月7日(土) 静岡もくせい会館

「選挙に行こう ～私たちの思いを政治に託すために～」

知的障害者の選挙参加について先進地域 東京都狛江市から、総務省主権者教育アドバイザーでもある副市長の平林浩一氏と、狛江市手をつなぐ親の会会長の森井道子氏を講師に午前は実践報告中心の講演があり、午後は静岡市選挙管理委員会事務局の梅田次長から実際の投票についての説明、その後体育館へ移っての「模擬投票」となりました。(富士宮からは本人3名含む7名参加)

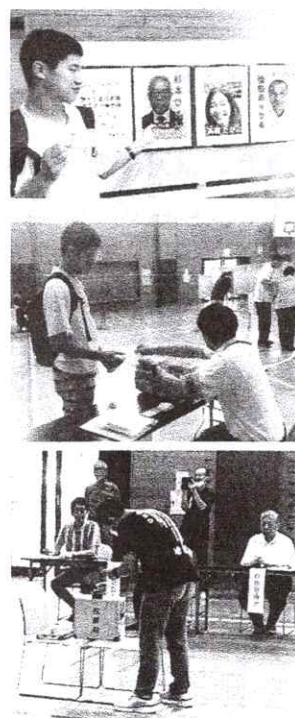
自民党総裁選を控え衆議院の解散が迫っているといった報道もされる昨今。知的障害を持つ子供たちの社会参加として「選挙」は大変意義のあるものです。字が書けなくても、言葉で表現できなくても、指差しなどで意思表示ができれば、代理投票補助者の代筆によって代理投票が可能です。同行した保護者や支援者からは離れて、代理投票補助者2名による支援によって投票します。

投票のためには、①投票行動についての事前準備

②候補者等の情報についての準備

その両方が必要です。**別紙**を参考に、次の選挙でぜひ投票に行きましょう！

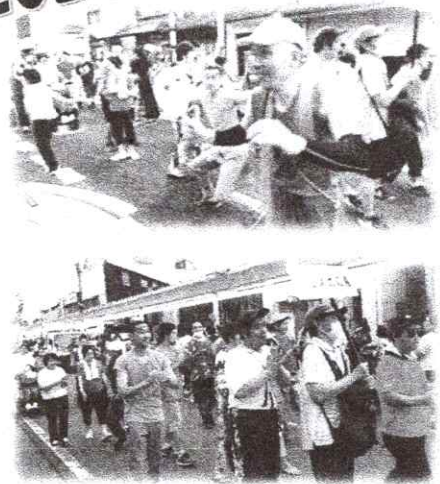
(報告者 清 広美)



今年も、にこにこサポート・明日の風ふれあい・スポーツ教室の有志が、宮踊りに参加しました。

出場団体名は「にこスポの風」?? にこにこサポートとスポーツ教室、明日の風の合体です！（命名 by 佐野さん）いいね♡

第3クールまでではありませんが、みんな楽しく踊っていました。気合の入ったお兄さんたち！ 御神火まつりと連日参加の強者もいてびっくりです！ お疲れ様でした～<(_)>



地区より



☆一中地区☆

8月4日(日)10時から11時半まで南部公民館にて、令和6年度第1回一中地区会を開催しました。参加者は8名(本人1名)で、主に今期の活動内容についての検討、会員の悩みについてアドバイスをいただきました。少人数ながらも的確な意見やアドバイスをいただけたので、充実した時間になりました。

活動については、10月27日(日)に福祉会館で開催される「こどもまつり」の育成会ブースのお手伝い、その際育成会のPRや啓発活動などさせていただければと思っています。初めての参加でどこまでできるかわかりませんが、協力して盛り上げていけたらと思います。

地区会に参加して下さった方ありがとうございました。またよろしくお願いします。

(報告者 吉澤 奈穂子)

☆二中地区☆

7月13日(土)福祉会館 創作室において開催しました。本人2人を含む7名の方々に参加していただきました。

担当行事の社会人の会 9月28日(土)開催「高校生ボランティアとポッチャを楽しもう♪」について話をしました。楽しくできたらいいな、と思います。

また、就労後の生活等の近況や就労に対する相談事などを話し、充実した時間となりました。

お忙しい中参加していただいた方々、ありがとうございました。

(報告者 松島 厚子)

☆三中地区☆

7月6日(土)に三中地区会を行いました。会員4名、本人2名の計6名の参加でした。

始めに、新規会員の方が居たので、自己紹介を行いました。次に、三中地区担当の親子レクについて話をしました。皆さんから、たくさん意見や案を出していただきました。





その中から三つ、行き先の案を選びました。清観光さんに依頼し、コーディネートしていただいた案を役員会にかけて決めていきます。役員も、楽しい親子レクになるように、頑張りたいと思います。

(→役員会が中止になり、三中役員と本部で進めました)

(報告者 佐野 絵美)

役員会から

8月31日に役員会を予定しておりましたが、台風を考慮し中止といたしました。
9月第2週現在、各地区の担当行事の進捗状況は以下のとおりです。

地区	担当行事	進捗状況・内容等
一中地区	こどもまつり (バザー代替) 	10月27日(日)福祉会館での「こどもまつり」に出店参加を計画している。しょく〜る・くればす等の製品の販売応援をしながら、福産品や育成会のPR、知的障がいについて障がい理解を促す啓発活動などを考えていく。 (今後、衆議院の解散があった場合、選挙の日程が組まれ、イベントの日時・会場が変更にある可能性があるためそれを考慮しつつ準備する)
三中地区 	親子レクリエーション バス旅行	7月の地区会で出た「浜松方面」で、清観光の方でコーディネートしてもらい、参加費など決定した。 11月10日(日)で実施。お便り作成。 別紙案内 お申込お待ちしております！
富士根南地区	20歳を祝う集い 	今回の対象者は27名。市担当者も交えた第1回実行委員会を10月18日(金)に市役所で予定している。昨年の反省を踏まえ、出欠確認の方法や受付の改善をはかりたい。 行事は令和7年の年明け 1月11日(土)開催 。 今年は地区の方にぜひ前日準備・当日のお手伝いをお願いしたいと考えている。
根北・大富士地区	講演会 	6月の地区会で、防災をテーマにする方向で考えていくことになった。8月、市役所の方で、出前講座をベースとした内容で関係部署の職員さんと打ち合わせをしている。 2月2日(日)開催決定 で予約済み。 11月の根北・大富士地区の地区会ではハイゼックス(炊飯袋)を使って防災食を作って食べてみる。
北部地区	クリスマス会	12月1日(日) で第1第2会議室予約済み。 マジックの矢田さん、コールエーコンさんをお招きする。
本部	施設見学	9月10月は放課後等デイサービスを見学する予定。 11月以降、就労継続支援A型・B型、グループホームで企画する。こちらは2回、2か所ずつで計画。 LINEで案内します。

🐼🐼🐼 これからの予定 🐼🐼🐼

日 時	内 容	場 所
9月28日(土) 10:00~	高校生ボランティアと ポッチャを楽しもう♪	富岳館高校 本館 1階 介護実習室
9月28日(土) 12:30~	第54回 手をつなぐ育成会東海北陸大会	岐阜県不二羽島文化センター
10月5日(土) 11:00~	根南地区 地区会 久しぶりのランチ会🍴	あさくま 富士宮店
10月18日(金) 19:00~	令和7年 20歳を祝う集い 第1回実行委員会	富士宮市役所 630 会議室
10月19日(土) 19:00~	第3回 役員会	福祉会館 第1第2会議室
10月20日(日) 10:00~	第2回 本人部会	まかいの牧場
10月27日(日)	こどもまつり(日程変更の可能性あり)	福祉会館 全館
10月29日(火)	東部地区理事会・相談員等研修会	沼津 サンウェル
11月9日(土) 10:00~	根北・大富士地区 地区会 防災食調理	福祉会館 調理室
11月10日(日) 8時出発 集合7:50	親子レクリエーション 別紙案内 航空自衛隊エアパークと はままつフルーツパークでBBQ	集合 富士宮市役所 東側
11月16日(土) 19:00~	第2回 理事会	福祉会館 第1会議室
12月1日(日) 13:30~	クリスマス会	福祉会館 第1第2会議室
12月7日(土) 19:00~	第4回 役員会	福祉会館 第1第2会議室
1月11日(土) 午後予定	特別支援学校・学級 令和7年 20歳を祝う集い	富士宮市役所 7階特大会議室
2月2日(日) 午前予定	講演会 テーマ防災 仮) 我が家の防災対策	福祉会館 第1第2会議室

本人部会 メンバー募集中!

6月に第1回を開催した本人部会。

いよいよ10月20日(日)は、みんなで決めた
「まかいの牧場」へ行ってみます!

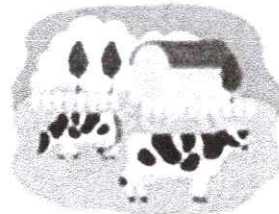
「6月は不参加だったけど、やっぱり参加したい!」と思っているあなた!
一緒に行きましょう! 他のことも一緒に楽しみましょう🎵

入会ご希望の方は、まずは本部までご連絡ください<(_)_> LINEからもOK

※ご家族からお知らせください。→→ TEL&FAX 0544-22-0502

① 本人名前 ② 所属 ③ 年令 ④ 地区名 ⑤ 緊急連絡先

折り返し、第2回 本人部会の詳しい案内をさせていただきます(^^)!



育成会
LINE 公式
アカウント
会員用



↑一斉配信と、本部との個別の
トークの両方が可能です。

富士宮市
手をつなぐ
育成会
ホームページ



静岡県
手をつなぐ
育成会
ホームページ



編集後記 南海トラフ巨大地震注意情報や台風への備えもあ
って、ご家庭での備えを見直した方も多いでしょうね。9月1日の
防災訓練が中止になってしまい、我が家はお昼ご飯に防災食を
食べてみました。ローリングストック...と思いつつ、うまくいっていな
い部分もありますね🍷賞味期限が迫っているものを食べよう...と
思っているが、食べたのはとうに期限切れの品々...。きゃーつ
古い! 息子は久々のカップラーメンが嬉しそうでした😊 (清)

発行 特定非営利活動法人 富士宮市手をつなぐ育成会
〒418-0022 富士宮市小泉 2530-2
TEL 0544-22-0502

編集 清 広美 加藤 志乃 米山かおり